

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	みなかみ町の豊かな自然と共生するまちづくり(重点計画)												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	みなかみ町												
計画の目標	水源の町・ユネスコエコパークの町の責務として、早期に下水処理人口普及率を向上させて、公共水域への汚濁負荷の削減を図り、河川の水質改善に寄与する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	265	A	265	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	下水道処理人口普及率を47%(H30)から49%(H34)に向上させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	47%	48%	49%
2	汚水処理人口普及率を83%(H30)から87%(H34)に向上させる。 汚水処理人口普及率 汚水処理施設を利用できる人口(人)/総人口(人)	83%	86%	87%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	みなかみ町	直接	-	管渠(汚水)	新設	水上処理分区(公共)(200)開削工法 (A1-1)	200mm L=2,000m	みなかみ町					160	-	未策定	
	A07-002	下水道	一般	みなかみ町	直接	-	管渠(汚水)	新設	月夜野処理分区(公共)(200)開削工法 (A1-2)	200mm L=1,000m	みなかみ町					100	-	未策定	
	A07-003	下水道	一般	みなかみ町	直接	-	管渠(汚水)	新設	計画策定	事業計画変更業務	みなかみ町					5		未策定	
												小計					265		
												合計					265		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
みなかみ町上下水道課が担当となって事後評価を行う。	令和5年度
	公表の方法
	町のホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理人口普及率は、横ばいで推移しており、汚水処理人口普及率は、若干向上しているため、公共水域への汚濁負荷の削減及び河川の水質改善に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
下水道処理人口普及率及び汚水処理人口普及率を向上させるため、次期計画においても引き続き取り組んでいく。 下水道施設の機能確保に必要な老朽化対策等を引き続き取り組んでいく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終目標値	49%
	最終実績値	48%
2	汚水処理人口普及率	
	最終目標値	87%
	最終実績値	80%

都市計画道路「真政悪戸線」の整備が予定より遅れており、下水道整備が進まなかったため。

浄化槽転換施策の促進不足や、下水道整備が遅延しているため。